



株主通信

第19期中間

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日



代表取締役社長執行役員

八馬 史尚

激変する環境において、基盤整備を推進し、
ウィズ/アフターコロナの世界において、顧客、社会にとって必要とされる
存在となるための経営基盤強化、成長の為の価値創造を実現します

株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方、およびご家族の皆さまに心よりお悔やみを申し上げますとともに、現在、罹患されている方や、感染症拡大により影響を受けておられる皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

当期の概況

2020年度（2021年3月期）の第2四半期累計期間（当中間期）の連結業績は、売上高783億21百万円（前期比13.5%減）、営業利益27億94百万円（同33.2%減）、経常利益29億50百万円（同33.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益21億22百万円（同34.4%減）となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、家庭用製品の需要が増加する一方、主に外食向けを含む業務用製品

の需要減退により売上高は減収となりました。このような状況のなか、原料調達コストが良化したこと、高付加価値品の更なる拡売に加え、経費の抑制などに取り組みましたが、営業利益は減益となりました。また、特別利益では投資有価証券の売却益の計上、東北の物流拠点で発生した火災による受取損害賠償金を特別利益へ計上し、同火災による災害損失を特別損失に計上いたしました。

なお、1株当たりの中間配当金は、安定的で適正な利益配分を行う基本方針の下、1株当たり50円、通期では100円を予定しております。

食を支えるインフラ企業としての役割

新型コロナウイルスという、私たちが経験したことがない感染症の世界規模での拡大は、私たちの行動様式や価値観に変革をもたらし、これまでの日常が非日常に変わりました。



財務ハイライト

2020年度 2Q実績

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
783 億21百万円 前期比 13.5%↓	27 億94百万円 前期比 33.2%↓	29 億50百万円 前期比 33.1%↓	21 億22百万円 前期比 34.4%↓

2020年度 通期予想

ROE	EPS	配当額 (通期)	配当性向
5.9 % 前期比 ±0→	328.1 円 前期比 11.9円↑	100 円 前期比 ±0→	30.5 % 前期比 1.1ポイント↓

そのような環境下、「食」を提供する形態も変わりつつありますが、根底に流れるものは、「食」は生活の中心の一つであり、人々の暮らしに欠かせないものであるという点です。「食」を支えるメーカーとして、安心・安全で品質の高い製品を安定的にお届けすることが当社の変わらぬ使命であり、社会的な責任であることを改めて認識いたしました。新型コロナウイルスの影響を受け、食品の市場も大きく変貌しています。

当社は、油脂、油脂加工品、食品・ファインの3つの事業で、家庭用製品、業務用製品を提供しており、常にお客さまのニーズやお客さまが抱えておられる「食」や「調理」に関する様々な課題に対して、製品としての“モノ”と、情報発信等を含めた“コト”を掛け合わせ、お応えしています。行動が制約される中でも、製品力と提案力で、お客さまのお役に立てるよう引き続き努めてまいります。

2030年までの成長に向けて

第五期中期経営計画の期間もあと4か月となりました。現時点ではコロナ禍の影響も含めて残念ながら売上高と営業利益は策定当時の目標に到達していませんが、各施策を通じて、2030年までの成長の基盤を着実に強化しつつあると認識しています。立案中の第六期中期経営計画では、ウィズ・アフターコロナの社会変化も織り込んで長期にわたって当社が安定的に成長を実現するために成長投資により舵を切って油脂以外の事業も強化するとともに、海外展開をより加速していきたいと考えています。また、第五期中期経営計画において着手した構造改革をより強力に推し進め、収益基盤の強化を図っていきます。

株主の皆さまには今後とも変わらずご支援を賜りますようお願い申し上げます。

油脂事業



家庭用油脂

業務用油脂

油糧（ミール）

	売上高	営業利益
家庭用油脂 (内食需要増)	↗	↗
業務用油脂 (外食向け需要減)	↘	↘
ミール類 (価格低下・販売量減)	↘	↘
合計	↘	↘

油脂加工品事業



マーガリン・ショートニング



粉末油脂

	売上高	営業利益
家庭用マーガリン (内食需要増)	↗	↗
業務用マーガリン (インバウンド需要減)	↘	↘
粉末油脂	→ (前年並)	↘
合計	↘	↘

食品・ファイン事業



スターチ（ネオトラスト®）



SOYシート（まめのりさん®）



ケミカル事業

	売上高	営業利益
スターチ (不採算品改善と拡販)	↗	↗
ファイン (SOYシート販売量減)	↘	↘
ケミカル (消費税駆け込み需要反動・ 住宅需要急減)	↘	↘
合計	↘	↘

- ① スターチは食感改良材として様々な加工食品に使われています。
- ② ケミカル商品（接着剤等）は住宅等、生活に必要な場面で使われています。
- ③ ファイン事業は、ビタミンK2、イソフラボン等の素材を提供しています。

売上高

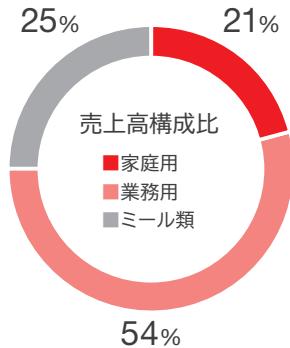
658.6億円

14.1%減 ▼

営業利益

27.5億円

24.8%減 ▼



売上高 (億円)			
	2019年2Q	2020年2Q	対前年増減率
油脂	766.6	658.6	▲14.1%
油脂加工品	63.9	58.7	▲8.1%
食品・ファイン	67.9	61.0	▲10.1%
その他	6.9	4.9	▲29.2%
連結	905.2	783.2	▲13.5%

売上高

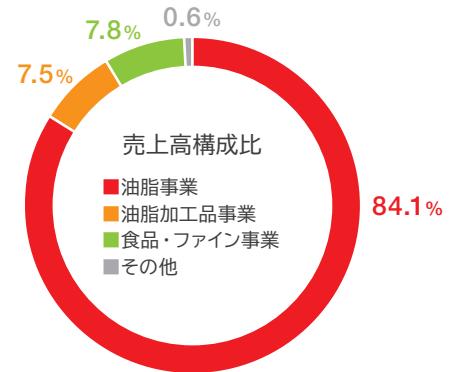
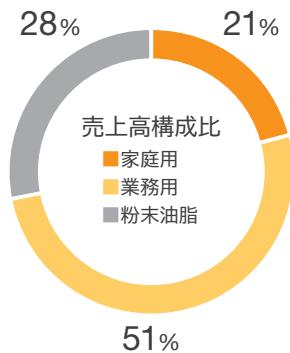
58.7億円

8.1%減 ▼

営業利益

△2.8億円

—



営業利益 (億円)			
	2019年2Q	2020年2Q	対前年増減率
油脂	36.5	27.5	▲24.8%
油脂加工品	▲1.3	▲2.8	—
食品・ファイン	5.3	2.3	▲56.0%
その他	1.3	1.0	▲22.9%
連結	41.8	27.9	▲33.2%

売上高

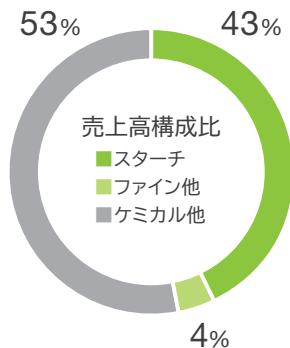
61.0億円

10.1%減 ▼

営業利益

2.3億円

56.0%減 ▼





新
商
品

NAVI

油を究めて幸せを創る2020

「あぶら」を究めて、心動かすおいしさを創造する「おいしさデザイン企業」へをテーマとして第五期中期経営計画を推進しています。
ここでは、中期経営計画実現にむけて開発された新商品をご紹介します。

「J えごま油」200g 鮮度キープボトル

発売：2020年9月1日～



家庭用でご好評いただいているえごま油を、業務用にも発売しました。「鮮度キープボトル」を採用し、新鮮なうちに使い切れる内容量にしました。飲食店や医療所・事業所給食、高齢者施設等、主に健康志向のメニューを提供されるお客様にお使いいただくことを想定しご提案を行っています。



えごま油、アマニ油の「オメガ3」シリーズをリニューアル

発売：2020年8月20日～



「AJINOMOTO えごま油」「AJINOMOTO アマニ油」を含む、「オメガ3」シリーズのパッケージをより一層お客さまのご利用シーンやニーズに対応できる容器にリニューアルし、容量のラインアップを拡充しました。シリーズ全商品に、量の調整がしやすく、油だれしにくく、開封後も酸化しにくい「鮮度キープボトル」を採用しました。より高品質な商品をお客さまにお届けすることを目的とし、店頭での商品の見つけやすさとわかりやすさを向上するため、シリーズ全商品に「オメガ3」マークを新たに表示しています。

オメガ3 (n-3 系脂肪酸) とは ?

オメガ3 (n-3系脂肪酸) は体の維持に必要で、人体になくてはならない「必須脂肪酸」の一つです。
体内で作り出すことができないため、食物からの摂取が必要です。オメガ3 (n-3系脂肪酸) の代表的な脂肪酸である「 α -リノレン酸」は、植物由来の油では、えごま油、アマニ油などに多く含まれています。
厚生労働省「日本人の食事摂取基準2015年版」では、オメガ3 (n-3系脂肪酸) の1日の摂取目安量は1.6g～2.4g (成人) とされています。

詳細は当社WEBサイトをご参照ください
<https://www.j-oil.com/oil/type/fa/#omega3>



「AJINOMOTO オリーブオイル」
オリーブちゃんパッケージ
期間限定発売

発売：2020年8月20日～



POPEYE



© Hearst Holdings, Inc.



「AJINOMOTO オリーブオイル」および「AJINOMOTO オリーブオイル エクストラバージン」において、「ポパイ™」の恋人「オリーブオイル™」をデザインしたパッケージを期間限定で発売中です。

「晴れの国 大豆白絞油」
16.5kg 一斗缶



発売：2020年8月8日～



株式会社アイスライン（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：石井 希典）向け業務用PB（プライベートブランド）新商品「晴れの国 大豆白絞油」を岡山県内の飲食店様向けに発売しました。主に当社倉敷工場で搾油した大豆油を使用しており、売上金の一部を岡山市および岡山市社会福祉協議会が推進する「子どもの居場所づくり」活動に寄付、おかやまの子どもたちの未来を支える活動に役立てられます。

当社はESG経営・サステナビリティを推進し、SDGsの課題解決に取り組んでいます。

「グランマスター® アイリッシュ」

発売：2020年8月1日～



アイルランド産発酵バターを20%配合したバターコンパウンドマーガリンです。アイルランド産発酵バターの特徴である生乳感、フレッシュな味わいを活かした風味に仕上げており、濃厚なコクが感じられる商品です。当バターの製造メーカーはトレーサビリティに加え、アイルランド政府食糧庁による食の持続可能性プログラム「オリジン・グリーン」を取得しており、SDGsの達成に貢献しています。



J-オイルミルズ
公式オンラインショップのご紹介



2020年3月に「J-オイルミルズ公式オンラインショップ」がオープンしました。自社のこだわりのオイルを販売するとともに、オリジナルレシピや自社サイトならではの新しいオイルの楽しみ方に関する情報を掲載しています。



J-オイルミルズ オンラインショップ

検索

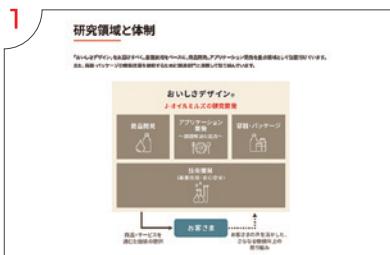


J-オイルミルズ コーポレートサイトリニューアル

2020年9月末にコーポレートサイトをリニューアルいたしました。今回のリニューアルでは、ご利用の皆さまにより見やすく、わかりやすいWEBサイトをめざし、デザインや構成、内容を一新しました。



主な新設・リニューアルページ



「研究開発」ページの新設

私たちの企業理念「Joy for Life®」を実現するため、研究開発部門では、日々「おいしさデザイン」を生み出しています。研究開発ページではさまざまな料理のおいしさをデザインする当社の研究開発についてご紹介します。

研究開発

https://www.j-oil.com/research_and_development/



「レシピ」ページをリニューアル

各種オイルやマーガリンを使った当社オリジナルレシピをご紹介します。新たにタグで検索する機能を追加し、「#オリーブオイル」「#鶏肉」などの素材や、「#ハロウィン」「#クリスマス」など季節のイベントからレシピを検索することが出来るようになりました。

レシピ

<https://www.j-oil.com/recipe/>



「サステナビリティ」ページを拡充

環境、社会、ガバナンスへの取り組みを事業活動の基盤と位置づけ、コーポレートビジョンである「Joy for Life®」を実現することで、持続的な価値創造企業をめざす当社の取り組みをご紹介します。

サステナビリティ

<https://www.j-oil.com/sustainability/>



TOPICS

02

株式会社J-NIKKAパートナーズ発足

当社連結子会社である株式会社J-ウィズと日華油脂株式会社が合併し、その商号を変更し、株式会社J-NIKKAパートナーズとして新たにスタートしました。

商社機能を有し、販売業務および当社の決済代行業務を中心に、保険代理店などのサービス業務を展開してきた株式会社J-ウィズと、製油メーカーとしての103年に亘る長い歴史を有し、日華ブランドの油脂商品の販売を通じ、多くのお取引先さまと信頼関係や対応力を築いてきた日華油脂株式会社が有するそれぞれの強みを活かしながら、顧客ニーズに合致したサービス・サポート業務、高付加価値品の販売や提案型営業などを推進することで、長期的・持続的な成長を果たすとともに、社会に貢献できる企業を目指してまいります。

株式会社 J-NIKKAパートナーズ

名称	株式会社J-NIKKAパートナーズ
所在地	東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー
代表者	代表取締役社長 長坂 篤
事業内容	油脂、油糧、加工食品、飲料の販売、接着剤の販売、農作物の栽培、損害保険代理業など
資本金	20百万円
大株主および持株比率	株式会社J-オイルミルズ100%

ホームページ <https://j-nikka.com/>



TOPICS

03

サステナビリティ委員会を新設・委員会体制の再構築

当社は、ESG（環境、社会、ガバナンス）経営とサステナビリティ体制を強化する一環として、新たに「サステナビリティ委員会」を設置いたしました。人権、環境に配慮した持続可能な原料調達や商品開発、社会課題の解決に向けた商品戦略など、社内横断的な取り組みにより、サステナビリティの更なる推進を目指します。また、「企業行

動委員会」「リスクマネジメント委員会」は、その機能をより明確にし「経営リスク委員会」に再編いたしました。「経営リスク委員会」と共に、企業の長期戦略・成長投資と連動したESG経営とサステナビリティを積極的に推進していきます。

TOPICS 04

伊豆オリーブみらいプロジェクト 植樹セレモニーを実施

With Olives

伊豆オリーブみらいプロジェクト

伊豆地域におけるオリーブ栽培の知見を蓄積し、
地域活性化に貢献します

当社は、東急株式会社（以下「東急」）、伊豆急ホールディングス株式会社（以下、「伊豆急HD」）、が推進する「伊豆オリーブみらいプロジェクト」に2019年10月より参画し、伊豆産オリーブのブランド化と地域の活性化をめざしています。このたび、当社が運営管理する片瀬圃場において、栽培開始にあたり10月6日（火）に記念植樹セレモニーを実施いたしました。

当社片瀬圃場では伊豆の気候に適した品種の見極めや、栽培に関する知見の蓄積を目的に、ルッカやコロネイキ、ピカルなどの品種を中心に、世界各地の多様な品種、計100本を植樹し、栽培していきます。

今回の取り組みを通じ、これまでに培ってきたオリーブオイルの評価（官能評価・理化学分析）、保管・充填、ミールの活用などに関する高い技術力に加え、原材料であるオリーブの栽培管理の知見を蓄積する事で、伊豆産オリーブのブランド化のさらなる推進と、伊豆地域の活性化に寄与してまいります。



植樹セレモニーの様子



J-オイルミルズ片瀬圃場

会社概要

商号	株式会社J-オイルミルズ J-OIL MILLS, Inc.
本社所在地	〒104-0044 東京都中央区明石町8番1号 聖路加タワー TEL: 03-5148-7100 (代表)
創立	2004年7月1日
資本金	100億円

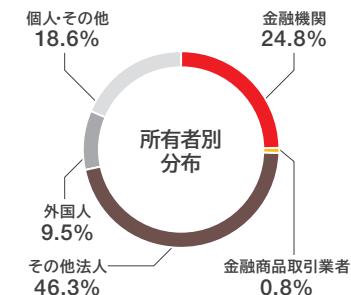
役員 (2020年7月1日現在)

代表取締役社長執行役員	八馬 史尚
取締役専務執行役員	善当 勝夫
取締役専務執行役員	服部 広
取締役常務執行役員	松本 英三
社外取締役	倉島 薫
社外取締役	遠藤 陽一郎
社外取締役	新宅 祐太郎*
社外取締役	石田 友豪*
社外取締役	小出 寛子*
監査役 (常勤)	小松 俊一
監査役	野崎 晃
社外監査役	池谷 修一*
社外監査役	武藤 章*

*独立役員

株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	54,000,000株
発行済株式総数	16,754,223株
株主数	18,605名



大株主 (2020年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
味の素株式会社	4,526	27.1
三井物産株式会社	2,087	12.5
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	831	4.9
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	554	3.3
東京海上日動火災保険株式会社	414	2.4
J-オイルミルズ取引先持株会	332	1.9
株式会社みずほ銀行	271	1.6
農林中央金庫	270	1.6
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	244	1.4
株式会社日本カストディ銀行 (信託口9)	227	1.3

(注) 出資比率は自己名義株式82千株を控除して計算しています。

株式についてのご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末:3月31日 / 中間:9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.j-oil.com/ir/stock_information/announcement.html (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

株式に関するお問い合わせ先

当社株式を証券会社等の口座にお預けの場合

お取引の証券会社等にお問い合わせください。

当社株式を証券会社等の口座にお預けでない場合 (特別口座)

三菱UFJ信託銀行株式会社 (特別口座管理機関) にお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

0120-232-711

マイナンバー制度に関する
お手続きについて

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主さまからお取引の証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いいたします。

当社株式を証券会社等の口座にお預けの場合

お取引の証券会社へお問い合わせください。

当社株式を証券会社等の口座にお預けでない場合 (特別口座)

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部へお問い合わせください。

「J-オイルミルズレポート2020」 を発行しました



当社の中長期的な企業価値向上に向けた取り組みを紹介することを目的にさまざまな情報を掲載しています。本誌と併せてぜひご一読ください。



https://www.j-oil.com/ir/library/Integrate_report.html



配当金のお支払いについて

第19期の中間配当金は、1株につき50円と決定いたしましたので、同封の「中間配当金領収証」により、ゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）にて、払渡期間内（2020年12月2日（水）から2021年1月8日（金）まで）にお受け取りください。また、振込をご指定の方は、同封の「配当金振込先ご確認のご案内」により、ご指定口座への入金をご確認ください。

株式会社J-オイルミルズ

〒104-0044 東京都中央区明石町8番1号 聖路加タワー
TEL:03-5148-7100(代表) FAX:03-5148-7107

<https://www.j-oil.com/>



GREEN PRINTING JPI
P-A10022
この印刷製品は、環境に配慮した
原料と工場で製造されています。



この印刷物は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。